

地域型復興住宅による「住まいの復興」活動支援マニュアル

平成26年3月

編集・発行 (株)市浦ハウジング&プランニング

協力 岩手県地域型復興住宅推進協議会

宮城県地域型復興住宅推進協議会

福島県地域型復興住宅推進協議会

本書の目的と基本構成

目次

I. 人材の確保、協力体制の構築

- 地元産材材による供給体制の構築支援と人材育成に向けた取り組み
- グループ内での情報共有による産材の確保・流通に関する地元産材の確保
- 地元産材の流通体制の構築に向けた、組織力の強化（契約・事業計画の確立）
- グループ内での「産材確保」に関する取組
- 地元産材確保（ベーク）に向けた産材確保の工務店と職人の連携支援体制の構築
- 地元産材確保の「産材確保」

II. 良質な地域産材の確保

- 地元産材の確保・確保業者との連携による良質な産材の確保
- 地元産材・産材の確保・確保業者
- 産材の確保・確保業者との連携による良質な産材の確保
- 地元産材・産材の確保・確保業者
- 地元産材・産材の確保・確保業者

III. 産材以外の住居業者・産材の確保

- 産材以外の住居業者・産材の確保
- 産材以外の住居業者・産材の確保
- 産材以外の住居業者・産材の確保

IV. モデルプランの作成、産材仕様の確保、コスト算出

- 産材の確保による、産材仕様の確保、コスト算出
- 産材の確保による、産材仕様の確保、コスト算出
- 産材の確保による、産材仕様の確保、コスト算出
- 産材の確保による、産材仕様の確保、コスト算出
- 産材の確保による、産材仕様の確保、コスト算出

V. 業種に向けた広告・宣伝、情報発信

- グループの広告宣伝による、産材仕様の確保
- グループの広告宣伝による、産材仕様の確保
- グループの広告宣伝による、産材仕様の確保
- グループの広告宣伝による、産材仕様の確保
- グループの広告宣伝による、産材仕様の確保

VI. アフターサポート、リソース確保、その他

- アフターサポート、リソース確保、その他
- アフターサポート、リソース確保、その他
- アフターサポート、リソース確保、その他
- アフターサポート、リソース確保、その他
- アフターサポート、リソース確保、その他

【参考文献】

- 参考文献1 産材仕様の確保に関する取組事例（産材確保）
- 参考文献2 産材仕様の確保に関する取組事例（産材確保）
- 参考文献3 産材仕様の確保に関する取組事例（産材確保）
- 参考文献4 産材仕様の確保に関する取組事例（産材確保）
- 参考文献5 産材仕様の確保に関する取組事例（産材確保）



地域型復興住宅による「住まいの復興」活動支援マニュアル作成

東日本大震災による甚大な被害を受け、住宅復興に向け、平成23年度に岩手県、宮城県、福島県において「地域型復興住宅推進協議会」が組織され、地域の川上（木材供給）～川下（設計・施工）の事業者等が連携して組成する「地域住宅生産者グループ」が公募・登録された。

工期 2013年9月～2014年3月

各々の地域住宅生産者グループは、それぞれに復興住宅の供給に向けた取り組みを行っているが、既に川上～川下が連携した生産・供給体制を確立し、計画的に住宅建設に取り組んでいる先導的なグループから、今後生産・供給体制を整えて行かなければならない初動期のグループまで、さまざまな段階のグループが混在している状況にある。

本書は、地域における木造住宅の生産・供給体制の整備に向けた方策について、その先進的な取り組みの具体例を中心に整理・紹介することにより、さまざまな段階・状況にある地域住宅生産者グループが、より合理的かつ実効性のある活動を行うために参照できるよう、構成している。